

青山星灯籠ふたたび



青山星灯籠とは

毎月9月のお彼岸が近づくと「ののあおやま」やその周辺にたくさんの
灯籠が点ります。

今年で9年目を迎える「青山星灯籠」は、「ののあおやま」の幻想的な夜の風景や、日本の伝統や文化を体験できるイベントなどで多くの方々に愛され、青山の街の風物詩となりました。

青山星灯籠の歴史

「青山星灯籠」は、江戸時代から明治時代初期頃まで、青山・百人町周辺で行われていたお盆行事です。夏の夕方、家々から長い竿が天高く伸び、その先に様々な灯籠が灯され星のように輝いています。その灯火の流れ星に見立て、祖霊の帰来を偲びました。

旧暦7月の1ヶ月間、竹竿の先に提灯をつけて高く掲げるその風景は、二代歌川広重の浮世絵にも描かれています。

私たちはこの「青山星灯籠」を甦らせることで、逝きし人や土地の記憶に思いを馳せ、青山らしい暮らしとは何かを見つめ直すきっかけになれば、と考えています。

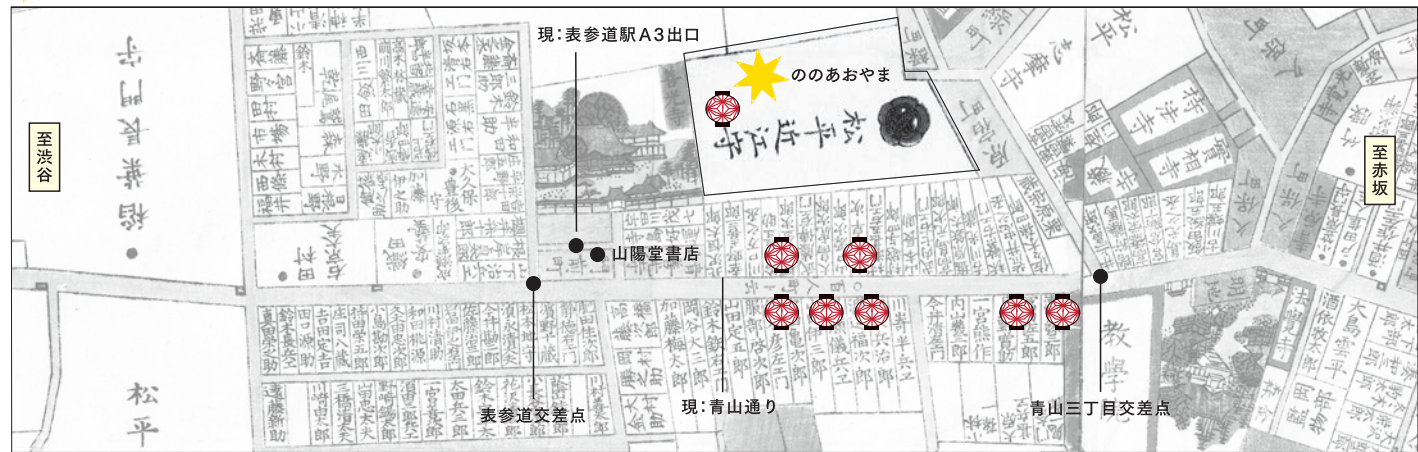


【青山星灯籠甦生プログラム ご支援のお願い】

私たち青山星灯籠実行委員会は、「青山星灯籠」が再び青山の伝統行事として根付くことを願い、2017年より活動が続けてまいりました。近年では、本会場「のあおやま」以外の場所にも星灯籠を掲げることができ、地域に少しずつ広がりを見せています。このように定着し始めた行事を今後も継続していくため、皆さまからのご支援(ご寄付)を賜りたく、お願い申し上げます。いただいたご寄付は、星灯籠の設営費やポスター・チラシの製作費など、運営費として大切に活用させていただきます。

- ご寄付をいただいた方には、会場の寄付者奉名板にお名前を掲出させていただきます。(1口 5,000円)
- ご寄付は当日、まちあいとおみせにて受付しております。
- お問い合わせ先:hoshitourou@gmail.com

★:イベント会場 🏮:星灯籠設置場所



青山通りは、その昔大山道と呼ばれていました。今も残る寺社など、古地図を参考に会場までお越しください。

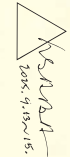
HP <https://aoyamalanterns.com> / Instagram aoyama_hoshidoro

「東都青山絵図」個人蔵

Design: Katsumi ASABA



青山
山陽堂



下谷
魚榮版



Aoyama Lanterns

青山星灯籠

令和7年9月13日(土)-15日(月・祝) 点灯 18:00-20:00 (小雨決行・荒天中止)

本会場 **ののあおやま**（港区北青山 3-4-3）入場無料

共 催 青山星灯籠実行委員会／一般社団法人まちづくりののあおやま

【実行委員会メンバー(五十音順)】

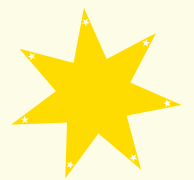
浅葉克己(アートディレクター)／有賀長人／市川博一(ICHYS GALLERY)／合原紀子(ブレイン)

後藤 徹(SIG)／遠山秀子(山陽堂書店)／水野成美(市街地開発)／和多利浩一(ワタリウム美術館)

協 力 青山商店会連合会／青山善光寺／青山まちづくり協議会

助 成 アーツカウンシル東京【芸術文化魅力創出助成】 ARTS COUNCIL TOKYO 

連絡先 青山星灯籠実行委員会 hoshitourou@gmail.com



青山星灯籠

Aoyama Lanterns

9/13 (土)

※要予約

影絵人形づくりと影あそび

ののあおやまの切り枝や葉っぱを使って、人形（森の精霊）を作ります。
影あそびでは作った人形を大きなスクリーンに投影して遊びます。
講師：川村亘平斎



時 間	影絵人形づくり ①15:00-（1時間程度） 影あそび 18:30-
会 場	まちあいとおみせ
参加費	1,000円（税込）定員10組 ※未就学～2年生までは保護者の付き添い必須 ※1人につき人形1体まで
申込み	Peatixより事前にお申し込みください https://aoyamahoshidoro2025-kageews.peatix.com ※空きがあれば当日参加可



川村亘平斎 影絵師／音楽家
1980年、東京生まれ。
インドネシア・バリ島の伝統影絵【ワヤン・クリット】を
現代的な文脈で捉え直し、新たな芸能のカチを
模索し続ける影絵師。世界各国で影絵と音楽の
パフォーマンスを発表。日本各地でフィールドワーク
やワークショップを行い、土地の記憶を手がかりに
影絵作品製作。その他、切り絵や映像制作、映画・
CM等への楽曲提供など幅広く活動している。
ガムランを使った音楽ユニット【滞空時間】主宰。
<https://www.kawamuraheisai.com>

9/13 (土) - 15 (月・祝)

灯籠絵付け

灯籠に願い事や亡くなった方へメッセージ、
好きな絵などを描いて会場に飾ります。
※期間中、港区立青山小学校6年生の皆さんの灯籠が
ののあおやまに設置されます。



時 間	17:00-
受 付	まちあいとおみせ
参加費	500円（税込）

8/26 (火) - 9/15 (月・祝)

古地図で見る青山星灯籠

江戸から明治にかけての古地図や資料を
用い、当時の青山のようすを展示します。



時 間	11:00 - 17:00 ※月曜日はお休み
会 場	まちあいとおみせ

9/13 (土)

※要予約

夜空の影絵

『ウランダランダ～私の名前を呼んだのは森一番の魔法使い～』
封印されていた「さみしさの魔人」が暴れ出し、世界の全てが忘れ
去られようとしていた。森一番の魔法使い・ウランダは、魔人に追い
かけられる少女と世界を救うため、幻の石を探しに根の国へと向かう。
この宇宙に住む全ての命達の魔法と忘却の物語。お話しと音楽で
小さいお子様から大人まで楽しんでいただける催しです。
出演者：川村亘平斎×小林武文（打楽器奏者）



時 間	19:00-
会 場	しばふ ※雨天時は「まちあいとおみせ」にて開催します。
参加費	大人（中学生以上）2,500円（税込） ※小学生以下のお子様は保護者同伴で2名まで無料
申込み	Peatixより事前にお申し込みください https://aoyamahoshidoro2025-kageperf.peatix.com ※空きがあれば当日券販売



小林武文 打楽器奏者
東京生まれ。
ドラムセットをはじめ、和洋様々な打楽器類を演奏。
所謂「ジャンル」を問わない独自のスタイルで、ジャズ的
なアプローチ、極小音量の繊細な音空間、生楽器の
アンサンブル、電子系音楽、ロック的音楽、即興演奏、
芝居、ダンスや映像、話芸、影絵との共演他、多様な
音楽現場で演奏している。
自身のグループ「琴鼓'n管」の他、林正樹リーダーの
「間を奏でる」、小川美潮フ・タウタフ、大友良英
スペシャルビッグバンド、 sardine head等のユニットで
活動中。 <https://kobayashitakefumi.com/>

9/13 (土)

ひなのや 出張ボン菓子実演

愛媛県西条市のボン菓子専門店
「ひなのや」が、出張ボン菓子
実演を行います。
ポーンという大きな音とともに
お米がお菓子に変身する瞬間を
ご覧いただけます。
お集まりの皆さんに美味しい
ボン菓子を差し上げます。



★星灯籠の縁日も開催予定！
星灯籠期間中に縁日を
開催する予定です。
詳細はインスタグラム
をご確認ください。



時 間	16:00-
会 場	ぶたい

9/14 (日)

※要予約

ちやちやまっちや

お子さまを対象に、お茶碗の持ち方、お菓子の頂き方、お抹茶の
点て方、お抹茶のいただき方など、お茶の基本を楽しく学びます。
講師：和多利有



時 間	15:00-
会 場	まちあいとおみせ
参加費	1,500円（和菓子付き）（税込）定員10名 ※対象年齢：3歳～中学生まで ※6歳までは保護者同伴必須
申込み	Peatixより事前にお申し込みください https://aoyamahoshidoro2025-teaws.peatix.com ※空きがあれば当日券販売



和多利 有（わたり ゆう）
現代美術館「ワタリウム美術館」（父方）と茶道家元
（母方）、日本文化の両極を受け継ぐ家に生まれる。
茶人として、家元である叔父の元で5年間修行中。
「アート×茶の湯」を軸に、国内外で伝統と現代を織り
交ぜた茶会を企画・開催。美術と伝統文化を融合
させ、新たな美が出会う場を生み出している。

9/14 (日)

星灯籠特別対談

～暮らしにおける青山の過去から未来へ～

対談者：和多利浩一（ワタリウム美術館CEO）×和多利有×
青木博司（青山紅谷三代目）×水野成美（一般社団法人まちづくり
ののあおやま理事）

時 間	11:00-
会 場	ぶたい ※雨天時は「まちあいとおみせ」にて開催します。
参加費	無料



和多利 浩一
ワタリウム美術館CEO



青木 博司
青山紅谷三代目



水野 成美
一般社団法人まちづくり
ののあおやま理事

9/14 (日)

※要予約

星降る森の茶会 ―茶とアートが出会う宵―

ののあおやまの「おがわ」の横に
小さな茶室（庵いおり）が現れます。
自然の中のお茶とアートを、どうぞ
お気軽にお楽しみください。
亭主：和多利有



茶室設計：長岡勉

時 間	①18:00- ②18:45- ③19:30- ※各回5名
受 付	まちあいとおみせ
参加費	事前予約：2,500円（税込）/当日：3,000円（税込） ※対象年齢：高校生以上
申込み	Peatixより事前にお申し込みください https://aoyamahoshidoro2025-tea.peatix.com ※空きがあれば当日券販売



9/15 (月・祝)

※要予約

しばふ能 ～舞囃子のタベ～

中世は芝生で能などの鑑賞をしており、芝居の語源となりました。
当公演ではその風情を能面、装束を付けない略式演奏の舞囃子で
上演いたします。
演目：舞囃子「船弁慶」／素囃子「盤渉早舞」（ばんしきはやまい）
★能楽レクチャー有り ※英文解説配布

時 間	18:00-
会 場	しばふ ※雨天時は「まちあいとおみせ」にて開催します。
参加費	2,000円（税込）※未就学児のみ保護者同伴で無料
申込み	Peatixより事前にお申し込みください https://aoyamahoshidoro2025-noh.peatix.com ※空きがあれば当日券販売



シテ 観世流
馬野正基



子方 観世流
青木響平



後見 観世流
青木健一



笛 一噌流
小野寺竜一



小鼓 大倉流
大倉恰士郎



大鼓 大倉流
大倉慶乃助



太鼓 観世流
林雄一郎



地謡 観世流
長山桂三



地謡 観世流
小早川康充